

平成 30（2018）年さけます来遊状況（第 1 報：8/31 現在）

1 カラフトマス来遊状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構
北海道区水産研究所 さけます生産技術部

- 来遊数は 431 万尾 [前年同期比：399%、一昨年同期比：73%、平年*1 同期比：81%]
- 8 月末までの来遊数は、大きく低迷した平成 24（2012）年以降では、大幅に増加した平成 28（2016）年に次ぎ 2 番目に多い

*1：平年とは、平成元（1989）～平成 29（2017）年の平均値

（北海道）

8 月 31 日現在、北海道のカラフトマス来遊数は 431 万尾 [前年同期比：399%、一昨年同期比：73%、平年同期比：81%] となっています。

平成 24（2012）年以降、カラフトマスの来遊数は大きく低迷していましたが、一昨年、平成 28（2016）年は 890 万尾の来遊と大幅に増加しました。しかしながら、一転、昨年は 123 万尾と平成以降（1989 年以降）で最も少ない来遊数となりました。

本年 8 月末時点の来遊数は、昨年の 4 倍、一昨年の約 7 割で、近年では平成 23（2011）年に近い水準となっています（表 1、図 1）。

来遊年	8/31現在	最終	来遊年	8/31現在	最終
2005(H17)	814	918	2006(H18)	278	559
2007(H19)	1335	1491	2008(H20)	552	704
2009(H21)	954	1111	2010(H22)	554	731
2011(H23)	494	553	2012(H24)	168	221
2013(H25)	268	325	2014(H26)	119	158
2015(H27)	189	210	2016(H28)	594	890
2017(H29)	108	123	2018(H30)	431	-
			平年	533	808

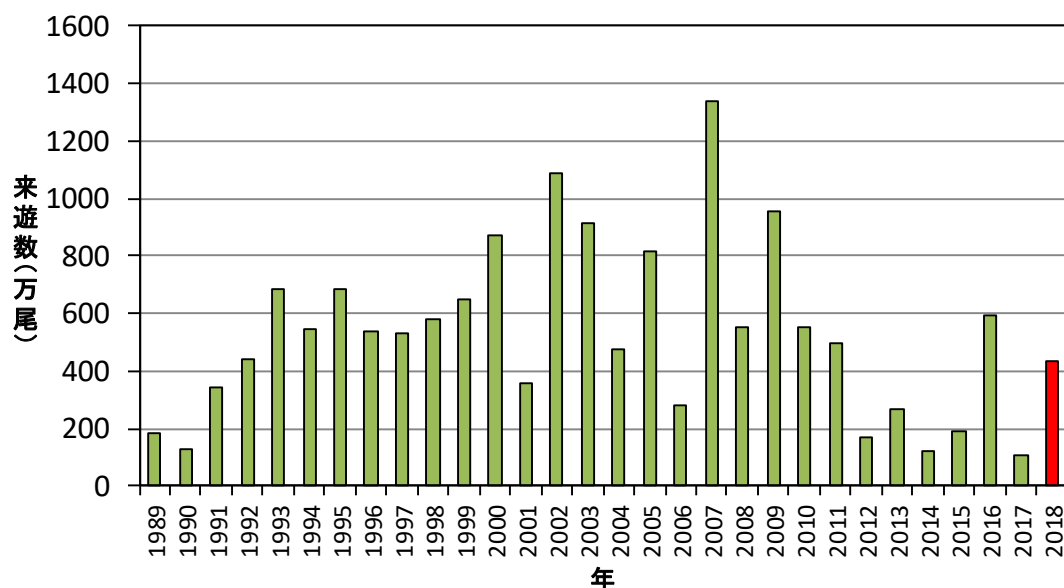


図 1. 7 月 1 日～8 月 31 日までのカラフトマス来遊数（累計値）。2018 年は速報値。

地域別にみると、日本海側(オホーツク海区及び日本海区)では404万尾[前年同期比:416%、一昨年同期比:74%、平年同期比88%]、太平洋側(根室～えりも以西海区)では27万尾[前年同期比:259%、一昨年同期比:58%、平年同期比36%]と、両地域ともに一昨年よりは少ないものの、昨年を大きく上回っています。

カラフトマスの河川捕獲数は、8月末時点で25万尾[前年同期:278%、一昨年同期比:179%、平年同期:114%]と、北海道全体としては比較的順調な状況となっています(表2)。

来遊年	8/31現在	最終	来遊年	8/31現在	最終
2005(H17)	40	89	2006(H18)	9	94
2007(H19)	57	144	2008(H20)	27	92
2009(H21)	56	131	2010(H22)	20	87
2011(H23)	31	59	2012(H24)	8	26
2013(H25)	17	48	2014(H26)	6	26
2015(H27)	11	24	2016(H28)	14	76
2017(H29)	9	18	2018(H30)	25	-
			平年	22	85